

令和元年11月3日
今週のベストショット



奈多グラウンド 三苦ホーネッツ対三苦フレンズ戦

1点ビハインドの七回表、二死からつないで三番矢野選手が試合を決める3ランを放つ。

写真：奈多サンデーズ 古賀 開

青松園B 17奪三振で勝利の三球会池上選手！！ 残念ながらジャガーズ年間勝ち越しならず。

塩浜ジャガーズ（5勝6敗1分）2000000 2 立石●ー猪野

三苦三球会 （5勝7敗）043003× 10 池上○ー半田

HR：石内（塩浜ジ）2BH：船橋、大津、半田（三球会）盗塁：石内（塩浜ジ）松尾（三球会）

両チーム今季最終戦。塩浜ジャガーズ立石投手、三苦三球会池上投手で試合開始。ジャガーズは初回、三球会池上投手の立ち上がりを攻める。先頭打者一ノ瀬選手が四球で出塁すると、続く石内選手が高めのライズボールを右中間へはじき返す本塁打を放ち7球で2点を先制する。続く内田選手もファーストへの内野安打にエラーで無死三塁とする。押せ押せのジャガーズベンチ。しかしここから池上選手のギアがあがり四・五・六番打者を完璧に抑える。反撃したい三球会。すぐさま先頭打者の船橋選手がレフトオーバーの二塁打を放つが、後続が抑えられ無得点。流れはジャガーズ、と思われたが、すぐさまチャンスが巡ってくる。二回裏三球会は、一死後相手エラーと安打、四球で満塁となると九番橋口選手の打球は一塁ゴロ、も相手エラーで1点を返す。続く船橋選手に期待がかかるが、安打は出ないものの内野ゴロの間にもう1点を追加して同点までこぎつける。逆転のチャンスで二番松尾選手の打球は平凡なセンターフライ・・・ところがこれを中堅手が落球し2点追加。思わぬ形で逆転へ成功する。掴んだ流れは離さない。続く三回裏、安打と四球で二死二三塁となると八番塚達也選手が追い込まれた後のチェンジアップをうまくとらえ2点タイムリーヒット。三球会はその後さらに1点追加し7-2とリードを広げる。流れをもう一度つかみたいジャガーズ。しかし二回以降立ち直った三球会池上選手のピッチングの前にてんてこ舞い。高めのライズボールについつい手が出て三振の山を築いてしまう。六回裏、三球会はこ

の回、二番松尾選手、三番大津選手、四番半田選手、五番池上選手の4連打でとどめの3点を追加し10-2。勝負あり。三球会池上選手は、毎回奪三振の17奪三振。初回2点を取られはしたものの、圧巻のピッチング。この投手、特にライズボールを攻略できるかが来季のカギとなりそう。今日の試合に勝ち越しがかかっていたジャガーズ。転機はやはり二回の守備時。この回3失策で4失点。完全に三球会に流れを渡してしまった。この回以外にも失策にはなっていないが、表示されないミスが何度かあった。どのチームにも言えることだが、細かなミスをなくしていくことが、流れ、勝利を呼び込む起点となるはずだ。

(記事：三友クラブ 山本 健一、写真 大坪 和則)



三球会先発 池上投手。



ライズボールを本塁打！石内選手。



ジャガーズ先発 立石投手。



平凡なセンターフライが・・・！！



2点タイムリーを放った塚達也選手。



わかっているけど・・・この球にみんな手が出ます。



併殺をまぬがれた山崎会長。



両チーム今季の試合終了。

奈多グラウンド 優勝を決めているホーネッツ、最大の好敵手を相手に・・・

三苦ホーネッツ (11勝) 0000103 4 川原○-広木

三苦フレンズ (8勝3敗1分) 1010000 2 山口●-佐藤

HR: 矢野(義) (三苦ホ) 2BH: 生野(三苦フ) 盗塁: 川原(三苦ホ)

冬の寒さを感じ始めた早朝、ソフト信者には見逃せない一戦が始まった。一回表三苦ホーネッツは、二死ながら三番矢野選手がセンター前ヒットで出塁するも得点にはつながらない。一回裏三苦フレンズは一番吉村選手がショートの大失策で出塁すると、パスボールで生還しホーネッツは痛い形で先制を許してしまう。三回にもフレンズ一番吉村選手が再びショートの大失策で出塁し、三番生野選手の右中間二塁打により1点を追加。なんとか1点でも返していきたい展開のホーネッツは、五回表八番川原選手が四球で出塁すると、九番只松選手のセカンド失策の間に生還し1点を返す。一気に逆転したい三苦ホーネッツ、二番井手選手のショートゴロの間に只松選手がホームに突っ込むが、フレンズの好守に阻まれてしまう。このままゲームセットかと思われた七回表、ホーネッツは二死ながら一番塚選手、二番井手選手の連続ヒットで望みをつなぐと、三番矢野義選手がレフトへ逆転3ランを放ち、試合をひっくり返して三苦ホーネッツの逆転勝利。手に汗握る展開となったこの試合、王者の意地が見えた。(記事・写真: 奈多サンデーズ 古賀 開)



併殺をまぬがれた山崎会長。



優勝が決まっている三苦ホーネッツに泥をつけてやると意気込むフレンズ。



三苫フレンズ先発の山口投手。



無敗の三苫ホーネッツ先発の川原投手。



3 出塁、2 得点と攻撃の起点となったフレンズ吉村選手。



三回裏、右中間へ適時二塁打を放つフレンズ生野選手。



豪快な三振も次の打席にレフト前を放った松尾選手。



四回裏、痛烈なトンネル、三苫ホーネッツ矢野雅左翼手。



七回表、逆転の起点となるヒットを放つ堺恭祐選手。



持ち味をいかして2本の内野安打を放つ井手選手。



七回表、逆転3ランを放つ矢野義幸選手。



粘りのピッチングを魅せた三苦ホーネッツ川原投手と勝利の立役者となった矢野義幸選手。

青松園A 一方的な試合展開でパイレーツ快勝！！

和白新町パイレーツ（3勝7敗2分）2 2 1 0 3 8

ブルーマーリンズ （1勝11敗）0 0 0 0 0 0

2BH：池野2、八坂（新町パ） 盗塁：今泉、本堂（新町パ）

肌寒い中、試合開始とともに和白新町パイレーツが仕掛ける。先頭の今泉選手が内野安打で出塁すると、すかさず二盗を成功させ無死二塁のチャンス！！二番白岩選手が四球を選び、三番小林選手はレフトフライで凡退するも四番池野選手がレフトに二塁打を放ちで2点を先制。何とか、反撃したいブルーマーリンズは先頭の児玉選手が出塁するも後続が続かず、無得点。パイレーツは、二回も制球が定まらない横山投手を攻め、四球で塁を埋めて四番池野選手の二打席連続の二塁打で2点を追加。その後も、横山投手を攻め、終わってみれば8得点。ブルーマーリンズ打線は、好投する吉田投手に翻弄され2安打完封でゲームセット！！シンプルかつ戦略的に動くパイレーツに軍配があがった。（記事・写真：ソルトベ이스ターズ 坂本 皓祐）



ホームに突入、パイレーツ川原選手。



ブルーマーリンズベテランの末松選手、意地の一本。



微妙な判定だが、塁審のコールはセーフ！！



名手パイレーツ白岩選手！！



終了挨拶、一年間お疲れ様！